

「斑点米カメムシ類 注意報」発表！

～斑点米カメムシ類の発生量が多い状況です～

＜2回連続草刈りと薬剤防除で斑点米を防ぎましょう！＞

- ・ 水稻の出穂2～3週間前と出穂期に畦畔の草刈りを実施し、斑点米カメムシの侵入を防ぎましょう。
- ・ 薬剤防除の適期は、出穂7～10日後です。粒剤を施用する場合は、田面を露出させない程度に浅く湛水して、散布しましょう。



アカスジカスミカ

＜多発生＞



ホソハリカメム

＜やや多発生＞



クモヘリカメム

＜平年並～やや少発生＞



アカヒゲホソミドリカスミカ

「県

防除所調査結果」

- ・ カメムシ類はイネ科雑草を好むため、畦畔の草刈りを実施し、カメムシ類を寄せつけないようにしましょう。
- ・ 本田内にヒエなどのイネ科雑草が生えているとカメムシ類が集まるため、速やかに抜き取りましょう。

※出穂期以降の畦畔の草刈りは、斑点米カメムシを水田に追い込むことにな

ります。やむなく行う場合は、薬剤防除直前に実施しましょう。

注意：環境こだわり栽培（特別栽培米）をされている場合は、使用剤数（成分数）等により、認証基準を満たさない場合がありますので注意してください。